

- 問1 地方自治において、住民が地域のきまりである条例の制定や改廃を求める「条例の制定・改廃請求」を行う際、請求先となる相手と、必要となる署名数の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2020年 佐賀公立入試 類似)
1. 地方公共団体の首長に対し、有権者の50分の1以上
 2. 地方公共団体の首長に対し、有権者の3分の1以上
 3. 選挙管理委員会に対し、有権者の50分の1以上
 4. 地方議会に対し、有権者の3分の1以上
- 問2 江戸時代、8代将軍の徳川吉宗が行った享保の改革において、幕府の深刻な財政難を改善するために導入された制度について説明した文として最も適切なものはどれですか。(2015年 佐賀公立入試 類似)
1. 参勤交代の際に江戸に滞在する期間を半分に短縮する代わりに、大名に対して領地の石高1万石につき100石の米を幕府に納めさせた。
 2. 全国の大名に対して、1年おきに江戸と領地を往復することを義務付け、その経費の一部を幕府が補助することで忠誠を誓わせた。
 3. 海外との貿易を制限する方針を転換し、長崎以外の港を開港することで、貿易による関税収入を幕府の財源とした。
 4. 貨幣の質を落とすことで、改铸による差益を得て幕府の支出をまかなうとともに、米の価格を無理やり引き下げる政策をとった。
- 問3 「王政復古の大号令」の宣言によって政治的立場を失うことに不満を持った旧幕府勢力が、新政府軍と武力衝突するに至った歴史的背景を持つ出来事はどれですか。(2021年 佐賀公立入試 類似)
1. 戊辰戦争
 2. 西南戦争
 3. 下関戦争
 4. 甲午農民戦争
- 問4 地震が発生した際に津波が引き起こされる直接的なメカニズムとして、最も適切な説明はどれですか。(2019年 佐賀公立入試 類似)
1. 震源域にある海底面が急激に隆起または沈降し、それによって海水が垂直に押し上げられること
 2. 地震の大きな振動が海水の温度を急激に上昇させ、海水の体積が膨張すること
 3. 震源付近の海底で潮流の向きが複雑に変化し、強い流れが生じること
 4. 地震によって発生した音波が海面を震わせ、大きな風圧を生み出すこと
- 問5 1960年当時の工業出荷額は約15兆円でしたが、2014年には300兆円を超える規模へと拡大しました。この成長の過程で、繊維工業などの割合が低下し、機械工業などの重化学工業が中心となった日本の工業の変化について、その背景を正しく説明しているものはどれですか。(2021年 佐賀公立入試 類似)
1. 高度経済成長期に、自動車や電気機械などの加工組立型工業が飛躍的に発展したため
 2. エネルギー資源の自給率が高まったことで、石油化学工業から繊維工業へと回帰が進んだため
 3. 内陸部での工業団地造成が遅れたため、原材料の輸入に頼らない軽工業が衰退したため
 4. 1960年代に石炭から石油へのエネルギー革命が起こり、石炭を利用する重工業がすべて廃止されたため
- 問6 回路に加わる電圧と、そこに流れる電流の関係について述べた法則を何とといいますか。(2014年 佐賀公立入試 類似)
1. オームの法則
 2. フックの法則
 3. 質量保存の法則
 4. 右ねじの法則
- 問7 日本の議院内閣制における、国会と内閣の関係について説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2015年 佐賀公立入試 類似)
1. 内閣総理大臣は、アメリカの大統領制を手本として、国民の直接投票によって選出される。
 2. 衆議院で内閣不信任決議案が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散するか、総辞職しなければならない。
 3. 参議院は内閣に対して不信任決議を行う権限を持っており、これによって内閣を総辞職させることができる。
 4. 内閣総理大臣は、国務大臣を任命する際に国会の承認を一人ずつ得なければならない。
- 問8 化学変化が起こるとき、周囲の熱を吸収して、反応する物質やその周囲の温度が下がる反応のことを何とといいますか。(2018年 佐賀公立入試 類似)
1. 吸熱反応
 2. 発熱反応
 3. 中和反応
 4. 酸化反応
- 問9 硫酸亜鉛水溶液にマグネシウム板を浸したとき、マグネシウム板の表面に黒い物質が付着し、板が次第に薄くなっていく様子が観察されました。この反応の説明として最も適切なものはどれですか。(2024年 佐賀公立入試 類似)
1. マグネシウム原子が溶け出して陽イオンになり、水溶液中の亜鉛イオンが金属として析出した
 2. マグネシウム原子が水溶液中の硫酸イオンと反応し、新しい金属の層を作った
 3. 亜鉛イオンが電子を放出してマグネシウム原子に与え、マグネシウムが表面を覆った
 4. 水溶液中の水素原子がマグネシウムと入れ替わり、板の表面に付着した
- 問10 奈良時代には正倉院の「螺鈿紫檀五絃琵琶」に象徴されるような国際色豊かな文化が見られましたが、その後の平安時代に成立した国風文化の特色を説明した文章として、正しいものを選んでください。(2022年 佐賀公立入試 類似)
1. 遣唐使の派遣が停止されたことなどを背景に、これまでの大陸文化を日本の風土や好みに合わせる傾向が強まった。
 2. アメリカ大陸との交易が活発になったことで、西洋の楽器や新しい文字体系が日本の伝統文化と融合した。
 3. かな文字の発達により、それまで漢字だけで書かれていた『万葉集』がすべて書き直され、武士の間で流行した。
 4. 大陸の影響を完全に排除するため、仏教信仰を禁じて日本古来の神道のみを重んじる文化が形成された。
- 問11 ある気体の性質を調べる実験において、集気びんの中に湿らせた色のついた紙を入れたところ、紙の色が消えて白くなる現象が観察されました。また、この気体のにおいを直接吸い込まないよう、手でおおぐようにして確認したところ、強い刺激臭がありました。この気体の性質と名称の説明として正しいものはどれですか。(2024年 佐賀公立入試 類似)
1. 強い漂白作用を持ち、水道水の消毒などに利用される塩素
 2. 水によく溶ける性質を持ち、水溶液がアルカリ性を示すアンモニア
 3. 火山ガスの成分に含まれ、腐卵臭という独特のにおいを持つ硫化水素
 4. 還元作用を持ち、石油の燃焼などによって発生する二酸化硫黄
- 問12 電流が流れている円筒状のコイルのまわりに、磁界のようすを調べるために方位磁針を置きました。このとき観察される現象として、磁界と磁力線の性質に基づいた正しい説明を選んでください。(2019年 佐賀公立入試 類似)
1. 磁力線はコイルの内部を一方方向に貫き、外部では一方の端からもう一方の端へ戻るようなループを描く。
 2. 磁力線はコイルの巻き線を中心とした同心円状のみに現れ、コイルの内部を通り抜けることはない。
 3. 電流の向きを逆にしても、コイルの内部を通る磁力線の向きが変わることはない。
 4. コイルの内部では、方位磁針のN極は常にコイルの巻き始めの方向を指して静止する。
- 問13 豊臣秀吉が全国統一を進める中で行った「太閤檢地」や「刀狩」によって、武士と農民の身分が明確に区別されるようになりました。この社会的な仕組みを何とといいますか。(2021年 佐賀公立入試 類似)
1. 兵農分離
 2. 下剋上
 3. 惣村
 4. 身分開放

答え合わせ・解説

問1	答え 1 地方公共団体の首長に対し、有権者の50分の1以上	住民が条例の制定や改廃を求める際は、有権者の50分の1以上の署名を集め、地方公共団体の長（首長）に対して請求を行います。一方、選択肢にある「3分の1以上」という署名数は、議会の解散請求や首長・議員の解職請求（リコール）などの際に必要となるもので、これらは選挙管理委員会に対して請求を行う仕組みになっています。
問2	答え 1 参勤交代の際に江戸に滞在する期間を半分に短縮する代わりに、大名に対して領地の石高1万石につき100石の米を幕府に納めさせた。	徳川吉宗は、幕府の財政を立て直すために「享保の改革」を進めました。その一環として1722年に導入されたのが「上げ米」の制です。これは、大名の大きな負担であった参勤交代による江戸滞在期間を短縮（通常1年のところを半年）するという条件を出す代わりに、大名の石高1万石につき100石の米を上納させ、幕府の米の備蓄を増やして財政を補填しようとした仕組みです。
問3	答え 1 戊辰戦争	大政奉還によって政権を返上したものの、依然として強い影響力を持つとした徳川氏を排除しようとする新政府の動きに対し、旧幕府側が武力で抗議したことがきっかけです。この内戦を通じて新政府の権力が確立されました。
問4	答え 1 震源域にある海底面が急激に隆起または沈降し、それによって海水が垂直に押し上げられること	地震の震源域が海底にある場合、プレートの動きなどによって海底面が垂直方向に急激に動くことがあります。このとき、海底の隆起や沈降によってその場所にある海水全体が押し上げられ、巨大な波となって周囲に広がることで津波が発生します。
問5	答え 1 高度経済成長期に、自動車や電気機械などの加工組立型工業が飛躍的に発展したため	1960年代の高度経済成長期において、日本は重化学工業化を強力に推進しました。特に臨海部に形成された工業地域で鉄鋼や石油化学などの基礎資材が生産され、それを材料とする自動車や家電製品などの機械工業（加工組立型工業）が発展したことで、日本の工業出荷額は劇的に増大し、産業構造の転換が起こりました。
問6	答え 1 オームの法則	導体に流れる電流の強さが、導体の両端に加わる電圧に比例し、抵抗に反比例するという関係をオームの法則と呼びます。この法則を用いることで、電圧、電流、抵抗のうち2つの値がわかれば、残りの1つの値を計算で求めることが可能になります。
問7	答え 2 衆議院で内閣不信任決議案が可決された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散するか、総辞職しなければならない。	日本の議院内閣制はイギリスをモデルとしており、内閣は国会（特に衆議院）の信任を背景に活動します。衆議院には内閣を監督する強い権限として内閣不信任決議権が認められており、これが可決された場合、内閣は民意を問うために衆議院を解散するか、潔く退陣（総辞職）するかを選択しなければなりません。なお、内閣不信任の決議権は衆議院のみに認められた権限であり、参議院には認められていません。
問8	答え 1 吸熱反応	化学変化にともなって熱の出入りが起こる際、周囲から熱エネルギーを取り込む反応を吸熱反応と呼びます。この反応では、周囲の熱が奪われるため、反応が起きている場所やその周囲の温度が下がります。
問9	答え 1 マグネシウム原子が溶け出して陽イオンになり、水溶液中の亜鉛イオンが金属として析出した	金属には陽イオンになろうとする性質（イオン化傾向）の強弱があります。マグネシウムは亜鉛よりも陽イオンになりやすいため、マグネシウム原子が電子を放出して水溶液中に溶け出し、その電子を水溶液中の亜鉛イオンが受け取ることで、金属の亜鉛がマグネシウム板の表面に析出します。
問10	答え 1 遣唐使の派遣が停止されたことなどを背景に、これまでの大陸文化を日本の風土や好みに合わせる傾向が強まった。	奈良時代の文化が唐（中国）などの国際的な影響を強く受けていたのに対し、平安時代の国風文化は、日本独自の感覚を取り入れた点が特徴です。894年の遣唐使派遣停止により、大陸からの直接的な影響が薄れたことで、それまでに取り入れた文化を日本流にアレンジする「国風化」が進みました。その象徴の一つが、漢字を日本式に崩したかな文字の活用です。
問11	答え 1 強い漂白作用を持ち、水道水の消毒などに利用される塩素	実験で確認された「着色した紙の色が消える」という現象は塩素特有の漂白作用によるものです。刺激臭がある気体を扱う際は、鼻を直接近づけずに手でおおぐようにしてにおいをかぐのが、実験上の安全な基本操作です。
問12	答え 1 磁力線はコイルの内部を一方に貫き、外部では一方の端からもう一方の端へ戻るようなループを描く。	コイルに電流を流すと、その周囲に磁界が発生します。この磁界の様子を表す磁力線は、コイルの内部では軸方向に並行な直線状になり、外部では北極にあたる端から南極にあたる端へと向かう曲線を描いて、全体として途切れることのないループ構造を作ります。方位磁針はこの磁力線の向き（磁界の向き）に沿ってN極を向けます。
問13	答え 1 兵農分離	豊臣秀吉は太閤検地によって農地の面積や収穫量を確定させて税の負担者をはっきりさせ、同時に刀狩によって農民から武器を没収しました。これらの政策を連動させることで、支配階級である武士と、生産者である農民という二つの身分を峻別する体制が築かれました。